

### 第3回 町田市立町田第一中学校改築計画基本設計検討委員会・会議録

日時 2016年8月18日(木) 14:30～16:00

場所 市庁舎10階 10-4・5会議室

出席者

(委員)

野澤中町三丁目町内会相談役、澤田森野中央町内会長、中旭町二丁目町内会長、  
越水本町田町内会長、森貞PTA副会長、花田町田第一中学校長、吉川学校教育部長

(関係職員)

市川教育総務課長、岸波施設課長、田中学務課長、佐藤保健給食課長、宮田指導室長、  
熊木指導課統括指導主事、勝又教育センター所長、徳重営繕課長、細川施設課担当  
課長、菅野施設課主任、小坂営繕課学校施設係長

(設計会社)

綜企画設計 佐野(管理)、植村(技術/意匠)、関(技術/意匠)

(事務局・教育総務課)

小宮担当課長、徳浪係長、新井担当係長、松村担当係長、大高主任

欠席者

(委員)

新井中町中央町内会長、内山PTA副会長

傍聴人数 0名

<資料>

- ・第2回「町田市立町田第一中学校改築計画基本設計検討委員会」会議録(案)【資料1】
- ・設計会社作成資料【資料2】

#### 会議概要

##### 1 第2回会議録の確認

事前に配付した【資料1】について、委員からの意見は無く確定とした。

##### 2 町田第一中学校の改築計画について

###### (1) 第2回検討委員会での意見・要望に対する検討結果の報告(綜企画設計)

【資料2】に基づき説明あり。

- ・項目は、①諸元表(地域開放諸室・諸室の兼用化に関する報告)、②テニスコート・階高(テニスコート設置の提示・検討/階高の設定案)、③比較表・平面図(基本計画も含めた3案の提示)、④テラス(前面テラスの利用に関する報告)、⑤詳細計画・特別支援(詳細計画・特別支援の位置に関する提示・検討)、である。
- ・今回の検討委員会では、テニスコートの防球ネットの高さ、特別支援教室を何階に配置するか、についての検討をお願いしたい。

## (2) 検討委員からの質問及び意見交換

- (委員) 中庭にテニスコートを設置することは可能なのか。
- (設計会社) 可能ではあるが、テニスコート本体の面積ぎりぎりであるので、付帯設備等を設置する余裕はなく、試合をすることは難しいと考える。
- (委員) テニスコートの材質はどうなるのか。
- (設計会社) 今後学校とも協議していくが、どこまでテニスコートを重要視するかによる。
- (委員) 防球ネットの高さは通常はどの位なのか。
- (設計会社) ケースバイケースだが、メーカーによると5～6mが多いとのことである。
- (委員) 防球ネットの高さを5mとするか6mとするかで、階高が変わるということだが、どちらがベターなのか。
- (設計会社) 既存の体育館棟との段差に影響する問題である。段差を解消することを優先するのであれば、防球ネットの高さは5mになると考える。
- (委員) 前面テラス案の場合、災害時の生徒の避難に影響はあるのか。
- (関係職員) 災害時の避難経路については、各学校で作成している「消防計画」に沿って定めることになる。「消防計画」は、消防署と協議したうえで作成されるので、前面テラスが問題になることはないと考え。
- (委員) 前面テラス案の場合、グラウンドで使用する用具類の出し入れはどのように行うのか。
- (設計会社) 別棟で設置する体育倉庫を使用することを想定している。
- (委員) 特別支援教室を2階に配置した場合、停電等でエレベーターが使用できない場合の避難はどうなるのか。
- (設計会社) 前面テラスの階段にスロープを設置する等、避難経路として使用する方法は検討していくが、1階に配置した場合よりは不利であると思われる。
- (委員) 特別支援教室には更衣室は設置されないのか。
- (設計会社) 諸室の詳細については今後検討していく。
- (委員) 前面テラス案は、2階以上のスペースが無駄に思える。校庭のテニスコートを犠牲にして校舎を建てるのであれば、4階まで使用中庭案の方がより有効に敷地を活用できるのではないかと。個人的な経験からも、学校の校舎は一般的な形が使いやすい。
- (関係職員) 学校として、前面テラスの使用方法について具体的なイメージが無いのであれば、テラスの面積を変更する等の対応は可能である。
- (委員) 階高は既存の体育館棟と同じにし、スロープは無い方が良い。また、進路指導室を会議室と兼用できないか。
- (委員) さるびあ図書館が近隣にあること、蔵書管理の難しさ、を考えると図書室は地域開放の対象外として欲しい。
- (関係職員) 他市では、学校運営に支障の無い土日や放課後を、生涯学習活動のためのスペースとして開放している事例が多い。本の貸出を目的とするのか、学習スペースを提供するのか、でも運用方法は変わってくると思われるので、今後の検討課題になると考える。
- (委員) 前面テラスのウッドデッキは、メンテナンスが大変なのではないか。
- (関係職員) 合成樹脂等の素材を使用すれば、メンテナンスはほぼ不要になる。材質の検

討次第で、メンテナンスの問題は解消できると考える。

- (委員) 前面テラスについては、基本設計を左右する大きな問題であるので、各委員の意見を聞きたい。
- (委員) 前面テラスより建物を優先して欲しいので、中庭案の方が良いと思う。
- (委員) 建物として、単なる箱で良いのか、美観とどちらを優先するのか。メンテナンスも重要な要素になる。
- (委員) ウッドデッキや見栄えよりも、校庭や校舎が広い方が良い。
- (委員) 前面テラスの使用について、具体的なイメージが湧かず、利用価値にも疑問がある。生徒の落下事故も心配である。
- (委員) 前面テラスの使用が天候に左右されるのであれば、本来の目的が達成できないのではないかと。降雪時も心配である。4階までの上方スペースを有効に活用し、吹き抜け等で採光を取り入れた生徒が集えるスペースを設ける、といった方法もあるのではないかと。
- (関係職員) どちらの案も、基本計画で定められた約11,000㎡を基準として設計している。前面テラスの部分に建物を作ったら、その分面積を大きくできるという訳ではない。その基準の中で、余裕のあるスペースを作るのか、諸室の配置を密集させるのか、の違いになる。また、前面テラスに屋根を付けると、屋内として扱われるので床面積に含まれることになる。
- (委員) 中庭案の方が建物の面積が広い印象を受けるが、同じ約11,000㎡なのか。
- (関係職員) 中庭案では、東側をセットバックさせ平屋建てにしているため、面積は同じである。
- (委員) 中庭が広いことにより、校舎北側の採光が良いと思われ、テニスコートのスペースも広がるので、中庭案の方が良いと思う。他の案では、東側のセットバックは無いが、面積を約11,000㎡にするためなのか。
- (関係職員) 東側には特別支援教室用の車寄せを計画しており、その分上方のスペースを空けることで約11,000㎡に近づけている。
- (関係職員) 前面テラス案の修正版を作成し、次回の検討委員会で提示することとする。
- (委員) 前面テラスには何人位の人数が載れるのか。
- (設計会社) 面積は500～600㎡なので、600人以上は載れる。構造計画上は想定する人数に対応させて設計する。
- (委員) 体育倉庫は部室を想定しているのか。単なる用具庫なのか。
- (関係職員) 部室は考えておらず、あくまでも従来と同じ倉庫になる。
- (委員) 前面テラスに車いす用のスロープを設置することは可能か。
- (関係職員) 可能である。
- (委員) 中庭案では、避難経路の確保が心配である。
- (関係職員) 避難経路については、いずれの案でも法的な問題はクリアしている。
- (委員) 校舎にはバルコニーはあるのか。
- (設計会社) いずれの案でもバルコニーは設置する予定なので、奥行き感はあると思われる。
- (委員) 特別支援教室の教室数の想定はどうか。
- (関係職員) 今後、情緒通級指導を巡回型指導に移行していくが、教室数は1教室分と試

算している。

- (委員) 地域として、災害に強い校舎を望むが、町田市としての考えを教えてください。
- (関係職員) 現在も町一中は、市内に5か所ある災害時の救護連絡所となっており、重要な避難所として位置付けられている。新校舎にも、緊急遮断弁を備えた受水槽、電源車から直接接続できる配電盤、幹線から直接供給されるガス管等、災害に備えた設備を設置する予定であり、町田市としても災害に強い施設を建設することを考えている。
- (委員) 体育倉庫は校舎側に配置し、校舎の前面より校庭側になることがないようにして欲しい。
- (関係職員) 前面テラス案の修正版を作成し、次回の検討委員会で提示するが、その際には中央テラス案は外し、今後は中庭案と前面テラス案の2案で検討していく方向で良いか。
- (委員) 良い。

(3) その他

- ・特になし。

3 次回のスケジュール

第4回 9月12日(月) 14:30～ 市庁舎 2階 第2会議室